

団体名	(特活) アマニ・ヤ・アフリカ	略称	アマニ
外国語表記	Amani ya Africa		
代表者	【役職名】 理事長 【氏名】 石原 輝		
団体格	特定非営利活動法人		
設立	2001年10月1日	会計年度	4月1日から3月31日まで
事務局	【役職名】 事務局長 【氏名】 福井 大輔 所在地 〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-10-34 コーポすず205号 TEL (022)797-7556 FAX (022)797-7556 E-mail info@amani-ya.com URL http://amani-ya.com/		
会員数	役員 6人 団体会員 4団体 個人会員 103人 有給職員 1人		
年会費	団体 / 36,000円	個人 /	6,000円
財政	基本財産 / 1,500千円	年間事業費 /	8,000千円
設立目的	ケニアの首都ナイロビにあるスラム街(キベラ地区住民)の発展と経済的自立や教育、衛生環境改善等の支援活動を行い、アフリカ社会への貢献は基より、広く社会全体の平和と平等を念願として活動する事を目的とする。		
主な事業	<p>【海外事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケニア(特にスラムに住む貧困層)の生活環境改善や収入向上の為にフェアトレード活動</li> <li>2. スラムの小学校の子供たちへ給食費・学費支援</li> <li>3. スラム小学校の教師への給与支援</li> <li>4. ケニア(ティカ市)での職業訓練施設の開設</li> </ol> <p>【国内事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. アフリカを正しく理解する為のイベント、スタディーツアーの実施</li> <li>6. フェアトレードの商品販売(オンラインショップ・各種イベント・店舗委託)</li> </ol> <p>&lt;スラムの小学校の運営費・学費支援&gt;</p> <p>教育支援事業のメインは、ナイロビのキベラスラム内にあるマゴソスクールの運営費支援と、マゴソスクールを卒業した生徒への高校進学費用の奨学金支援です。マゴソスクールでは、400名の生徒全員が給食を食べられることを目標に月曜日から金曜日まで給食を行っております。その給食費の支援と、卒業生への奨学金支援がアマニの主な支援内容です。</p> <p>高校の学費はスラム住民の年収程にもなる場合が多く、進学はとても厳しい道のりです。その学費の一部、または全額を面接を通して支援者を決定して支援をしています。</p> <p>&lt;ケニア(ティカ市)での職業訓練施設アマニファクトリーの運営&gt;</p> <p>アマニ・ファクトリー事業は、現生徒への洋裁トレーニングの他、ここを卒業した卒業生との協働が主な事業です。昨年度(第3期)は2名の生徒が卒業しましたが、第4期では新たに3名の生徒を受け入れてトレーニングを行いました。</p> <p>これまでの第1~3期はトレーニングの開始、終了の日を決めて同時に入学、卒業をしていましたが、家庭の事情で引越しをしたり、他の場所で働かなくてはいけなくなったりと、途中でトレーニングを終えてしまう生徒がいることから、第4期からは希望者がいた場合は5名を最大人数として随時入学させるというシステムに切り替えました。</p> <p>随時入学を受け入れると生徒毎のレベルが大幅に違い、先生の負担が大きくなると思っておりましたが、卒業生が先生のサポートをする事ができると判断しました。卒業生はアマニが日本で販売するグッズ製作のためにアマニ・ファクトリーにやってきます。その卒業生が、初歩的な部分を先生に代わって指導するのですが、卒業後に一緒に仕事をして行く上でもこの方法は効果的なようです。</p>		
一言PR	アマニとはスワヒリ語で平和を意味します。アマニ・ヤ・アフリカは、アフリカと日本を結ぶ架け橋として教育支援・経済的自立支援・文化交流を通して、共に生き、共に成長し合える活動をします。		